

二〇〇八年 六月二十四日(火)

増刊

一九七九年八月二日

第三種郵便物認可

AJU 愛実

第5号 発行者：特定非営利活動法人 愛実の会

愛実の会の基本理念／理事長、事務局より	・・・P1～2
愛実友だちの家のページ	・・・P3～4
大地の家のページ	・・・P5～6
紙風船のページ	・・・P7～10
『たっぷり遊び、休もう！』南寿樹	・・・P11
2007年度会計報告・寄付者名簿	・・・P12～13
賛助会員募集	・・・P14
理事会よりお願い	・・・別紙

大地の家



紙風船



愛実友だちの家



「紫陽花が美しい時期です。皆さま、お元気ですか？」

数年前に、愛実の会の一泊旅行で、フラワーパークに出かけた時、いろいろな紫陽花が咲いていました。広大な敷地の中、車椅子で坂道を上り下りするのは大変でしたが、今もいい思い出です。メンバーのおかげで、いろいろな所に遊びに行きました。旅の計画はトイレ・ウォッチングにはじまります。最近は車椅子仕様&長椅子が置かれているトイレもあり、便利になりました。かつては、敷物・折畳ベッド持参で旅していたことを、知らないアシスタントが大多数になりました。いい時代です。それでも、障がい者が生きていくことには難関が一杯です。

こういう時代にあって、愛実の会では、メンバーを大事に、アシスタントも大事にするという事は、どうしたら実現するのかと、日々**楽しく？葛藤？**しています。

世の中は排除の論理で動いていますから、そうではない論理「**いかに一緒に生きていくのか**」という生き方は良いモデルが少ないので、創造的な仕事です。だから楽しいし、難しいし、やるっきゃない！！世界です。

以下は「NPO 愛実の会」の就業規則の前文に掲げる文章です。

みなさ～ん、愛実の会のメンバー・アシスタントと一緒に新しい世界を夢見て下さい！！

梅雨、梅雨明け後もお元気でお過ごし下さい。

ご協力に感謝をこめて、 島 しづ子

特定非営利活動法人愛実の会の基本理念

人が生きるために最低限必要なものは衣食住である。しかしそれらが保障されても人は真に生きることはならない。受け容れられ、愛し、愛される関係、生き方、住まい方を選択する自由、自分を成長させたいとの思いを実現する場などが必要である。

特定非営利活動法人愛実の会は「障害者・友だちの会・愛実」、人形劇団「紙風船」、「有限会社たんぼぼ」が障がい者の地域生活支援のために行ってきた、重度心身障害児通所援助事業・小規模作業所・ナイトケアサービス・ホームヘルプ事業の基本理念を継承し、障がい者が地域で、一生涯自分の選ぶ生活が出来るよう援助するために2007年1月15日に設立された。

愛実の会は、利用者の地域生活を**援助**するという理念から、職員・ボランティアをアシスタントと呼ぶ。愛実の会では、多様性に富む利用者と、多様な考え方を持つアシスタント同士とが、日々いかに共に生きることが出来るかを課題として担い続ける場である。

以下に具体的な目標を掲げることとする。

目 標

- 1、メンバー（利用者）の自由と個性を尊重し、尊厳を侵さないように支えること。
- 2、メンバーの存在からの語り掛けに耳を澄まし、その声を聴きながら働くこと。
- 3、アシスタントは互いの個性を重んじ、それぞれの成長に期待しながら働くこと。
- 4、障がい者の地域生活に必要なことは先験的に担っていくこと。

「今後のこと」

おかげさまで NPO 法人愛実の会が活動を開始して 2 年目に入りました。生活介護事業所（通所サービス）、居宅介護事業所（ホームヘルプ・ガイドヘルプ）が具体的活動です。5 月 24 日には総会を開催し、2007 年度についての議題（事業報告、決算）を承認し、2008 年度についての議題（活動計画、予算等）について議決を致しました。この議決の中で、2008 年度中に活動拠点の移転についての準備の年とすることが決まりました。当法人が行っている事業のうち生活介護事業所（通所サービス）は、現在 3 箇所の拠点で行われていて、賃借で使用しております。

経済的な面から見ても（賃借料がかなりかかる）、メンバーやアシスタント（スタッフ）のコミュニケーションの面から見ても、1 箇所（又は 2 箇所）の拠点で活動を実施できればより良いのではないかと考えております。現在はまだ、具体的な物件を決めているわけではないので、新しい拠点の図面であるとか、資金の具体的な計画をお伝えする段階ではなく、しかも購入するのか、借りるのかも今後協議して参りたいと考えているところです。スペースやバリアフリーのこと等考慮すべき点も少なくなく、簡単ではないことは承知しておりますが、何とか計画を進めて参りたいと思っております。皆様には、当法人がこのような計画があることを知って頂きご支援いただければ大変ありがたいと思っております。

本格的に梅雨に入りし、暑さも増してきました。体調面で厳しい時期となりますが皆様
が健康に過ごされますようお願いしております。

中森由哉



愛実友だちの家のページ

(P3~4)

春☆お花の季節です☆

お花見第一弾～なばなの里へ～

晴天にも恵まれ、暑いくらいの陽気の中、メンバー4人、アシスタント4人で出かけてきました。

チューリップ祭をやっている時期だったので、見渡す限り色とりどりのチューリップで覆われた中を散策してきました。

もちろん、食事もしっかりと食べ、冷たいデザートに舌鼓を打つメンバーもいました(^o^)



お花見第二弾～鶴舞公園へ～

バラの季節には、鶴舞公園まで出かけてきました。

花に詳しいアシスタントからのプチレクチャーもあり、堪能できました。



園芸を始めました！

昨年はミニフラワーを咲かせましたが、今年は食べられるものも作ろう、ということで、コスモスの他、プチトマトの栽培を始めました。夏にみんなで食べられるように、と願いをこめながら、一粒一粒小さな種を蒔いていきました。さて、どれだけ収穫できるでしょうか？？



春☆出会いの季節☆

新メンバーが加わりました！

高校を卒業したばかりのメンバーが4月から通ってくれるようになりました。

愛実の家と大地の家の両方を休まず元気に通い、素敵な笑顔振りまいてくれています。



2008年度が始まって早数ヶ月が過ぎました。

これからどんどん暑くなってきますね。

メンバーたちは体温調節が難しい方が多いので、体調管理に努め、みんなが良い時間を過ごすお手伝いを続けたいと思います。

皆さんもお気をつけて。今年度もよろしくお願ひします。

★ 大地の家のページ ★

(15～6)

今年度の活動計画

4月より新年度が始まりました。年度の最初ということで、簡単に大地の家の今年度の活動計画をお知らせしたいと思います。

1. 活動方針

- ★ 「地域での生活」「季節感」を重点的に捉え、季節の行事や地域で行われる催しを中心に、外での活動を積極的に行う。
- ★ 毎日を明るく楽しく過ごせるよう、メンバーもアシスタントも協力し、明るい雰囲気作りを行う。
- ★ レクリエーション等日常の活動内容の充実
- ★ アシスタント研修、見学等の実施

2. 年間活動計画

月	内容	月	内容
4	お花見(名城公園)、 木曾三川チューリップ祭り	10	紅葉狩り、ハロウィン
5	ワイルドフラワーガーデン BBQ、母の日	11	あったかあった福祉フェスタ、 芋掘り
6	熱田祭、父の日	12	クリスマス会
7	七夕、土用丑、 名古屋港水族館	1	初詣、書初め、 新年会&成人祝
8	プール、愛知牧場(ひまわり畑)	2	節分、バレンタイン、遠足
9	十五夜、ボウリング	3	ひな祭り、梅見、ホワイトデー

3. 月次活動計画

- ◆レクリエーション ◆おやつ、ごはん作り ◆創作活動 ◆誕生日会(月に1度、愛実友だちの家と合同) ◆外出 ◆自主製品作成(プリンせっけん、染物、さをり織)

木曾三川チューリップまつり

4月下旬に国営木曾三川公園で行なわれていたチューリップまつりへ行ってきました。

当日は天気も良く、4月下旬にしては少し蒸し暑いくらいでした。会場内には多くの子供連れや高校生、近隣の福祉施設の方々もいて、賑わっていました。

メンバーもアシスタントも目の前に広がる色とりどりのチューリップに目を奪われ、チューリップ畑の散策を楽しみました。色だけでなく、形や雰囲気の違いが数多くあり、中にははじめて見るようなものもありました。

また、外出の楽しみの一つでもあるお昼ご飯も満喫しました♪

当日は地元の方々の出店する屋台や出店がたくさんあり、焼きそば、おにぎり、フルーツ、稲荷すし、うどん…会場にはおいしそうな匂いが漂っていました。

木陰のベンチでそれぞれが選んできたものや、お家から持ってきた弁当をほおぼり、少しきつい坂でしたが、会場内をぐるっとまわったりしてすごしました。

のんびりとした春の一日を満喫でき、大満足でした★



★イエローレシートキャンペーン初参加★

毎月 11 日にイオンで行なわれているイエローレシートキャンペーンに参加してきました！

大地の家ではベイシティ(港区)、千種イオン(千種区)にそれぞれ箱を置かせていただいています。箱を見かけたり、活動している姿を見かけられましたら、どうぞご協力お願いいたします。

←6.11@ベイシティにて

紙風船のページ

チャリティーウォーク in 名城公園



(P7~10)

5月18日(日)五月晴れの中、大人数で名城公園で行われたチャリティーウォークというイベントに参加してきました。このイベントは在日米国商工会議所と名古屋国際学園の主催で「皆で名城公園を歩き、親睦を深めよう」というチャリティイベントです。色々な国の人達がいて、コンサートや抽選会もあり、会場はとっても盛り上がっていました。私達は公園の周りを、途中のガタゴト道も乗り越えて、車椅子で4周も歩くことが出来ました。普段なかなか会えない人にも会うことができ、とても楽しく過ごす事ができました。



イエローレシートキャンペーン



毎月11日は、イオンのイエローレシートキャンペーンに参加しています。メンバー・アシスタントがお客さんとのふれ合いを大切にしながら、黄色いレシートを集めています。そしてこの度、マックスバリュ千種若宮大通店様より4,700円、ジャスコ名古屋みなと店様より48,500円分の商品の寄贈をしていただきました。クッキー作りなどに使えるオープンレンジをはじめ、コーヒーメーカーやミキサーなど様々な生活用品やみんなで遊べるゲームなどたくさんの物を頂きました。今回もいろいろな物を頂き、みんなとても喜んでいました。ありがとうございました。これからも頑張って呼びかけしていきます！

♪ レクリエーション ♪

初めてメンバー10人揃ってのレクリエーション！
東山動物園に出かける予定でしたが残念ながら空は雨模様…。
その為、雨天企画のカラオケへみんなで行ってきました。はたしてメンバーたちの感想は…。

外出は気分がいい！
とても楽しかった☆



動物園は残念…。
でもメンバーが全員そろってめっちゃ嬉しかった☆
カラオケはもっと時間があればよかったかな。
でもみんなの笑顔が最高でした！



久しぶりにカラオケに
行けて楽しかった！
また行きたいな～♪

ホームページ更新しました！

昨年はなかなか更新していくことの出来なかったホームページ。
皆さんに、より新しい情報が届きますように、
今年は月に1回、メンバーが中心となって少しずつですが更新していきたいと思えます！
ぜひのぞいてみてくださいね☆



ホームページアドレス

<http://www2.bbweb-arena.com/balloon/>

あとがき

今年も半年が過ぎようとしています。紙風船ではニューモコちゃんの稽古に日々励んでいます。8月2日南文化小劇場で「地域ふれあい公演」を行います。是非足をお運び下さい。
雨季でジメジメしていますが健康にきをつけましょう。

潮田 則行



<メンバーの思い>

「これからも風を下さい☆ㄟㄟㄟ」

吉澤 奈純

紙風船の仲間になって気付いたら7～8年！！始めた当時は、ただみんなで一つの事ができる楽しさだけしか自分の中になかった気がする……だけど年数と共に、目標や目指すモノも大きくなっていき、仕事となって大舞台でも何回か公演し、今人形劇練習や公演をするたび、動きが私の大好きなライブと重なり合う！！きっと同じように練習してるんだらうなあ…頑張ってるからこそ、ステキなステージとたくさん笑顔に会える、毎回楽しみのファンのライブに行き直接触れ合えたり、DVD見たり、ふと印象に残ったシーン思い出しても嬉しくなる。『私たちも人形劇でこんな風にメッセージ届いてたらいいなあ…』私自身がこういう気持ちがい好きだから、同じような気持ちを味わってもらえたらって思う！！

楽しい事、嬉しい事ばかりじゃなかったけど…音楽や仲間と共感したり、助けあったり、元気もらったり、背中押してくれたりして乗り越えられてきた事もいっぱいある！！ステキなステージで、たくさん笑顔に会えてみんなと共感できる事も嬉しい(^-^v)これは観る側でも演じる側でも同じだと思う。何よりも舞台上で大好きなあゆ、SMAPと同じ仕事できてる事がシアワセ☆

8月の試演会、続く飯田公演は改新モコちゃんの初演と同時に、新メンバーでのスタートという事もあって、10周年公演以来の大舞台のように感じます。未だに毎回舞台裏に入った時の緊張感はずい！！この日は倍以上、10周年の時の感じになりそう…あの時のような思いにまた会いたい。会えますように…。今年で12年目に突入する紙風船！！私も『紙風船』『モコちゃん』『ポーちゃん』それぞれのテーマソング♪のように、共にこれからもメッセージや思いを届けに羽ばたいていきたい…。

<協力者の思い>

「一人ひとりを大切に」

林 智恵

私がこの「協力者の思い」を初めて書いたのは、今からちょうど5年前。まだボランティアとして紙風船に関わっていた頃でした。自主公演と一緒に参加させてもらい、皆で一つのことを達成する事の楽しさを感じたのを覚えています。そしてその後、紙風船が施設として活動を始めると同時に、私も職員として働き始め、これまで人形劇や日々過ごす中で、メンバーたちとたくさん笑いあい、楽しい時間を共有してきました。しかしその一方では、多くの不安の中でみんなを引っ張っていく事ができない不甲斐なさや、何か後ろ向きな自分に対する苛立ち、メンバーの思いをうまく受け止めてあげることが出来ない虚しさなど、様々な自分の弱さを感じてきました。正直辛くて、逃げ出したくなることもありましたが、今となってはその一つひとつが自分にとってとても貴重な経験です。

最近思うんです。人は悩んだ分、考えた分、感じた分だけ強くなっていく。その大きさは、大なり小なり人それぞれ。毎日毎日の生活の中で、ただ何の疑問も感じず過ごすよりも、一つの疑問や発見に気づけたらラッキー！と思いたい。そんな心の動きを大切にしていきたい。人は育ってきた環境が違えば、価値観や考え方も違う。もちろん性格も。だからこそ面白いと思うんです。いろんな人がいて当たり前、でもその中でそれぞれが、相手の心の動きを感じていくことができれば、きっともっと上手くいくと思う。ただこんな当たり前のことなだけで、人はどうしても自分の価値観に相手をあてはめたり、求めたりしてしまう傾向があるように感じます。私自身もそうかもしれません。だからこそ、まずはその相手の心の動きに気づくことから始めたいと私は思います。

紙風船のメンバーも一人ひとりみんな違う。これからも共に過ごしていく仲間として、みんなを支えあい、沢山考え悩んで、メンバーと共に成長していける事を願っています！！

☆公演だより☆

『地域ふれあひ公演』

紙風船の人形劇を
見に来ませんか？

日時： 8月2日（土） 12時半開場 13時開演

場所： 名古屋市南文化小劇場 ホール

南区千竈通2丁目10-2

TEL(052)823-6511

入場料： 無料



紙風船の人形劇「モコちゃん」の上演会を行います。なかなか普段地域の方との交流を持つ機会がない為、これをきっかけに、私たちの人形劇を見て頂けたらと思っています！地域の方々や、愛実の会を支えてくださっている皆様に感謝の気持ちを込めて公演したいと思います。お時間のある方はぜひ足をお運び下さい。楽しみにお待ちしております。

※ 駐車場には限りがございますので出来るだけ公共交通機関をご利用下さい。
車椅子でお越しの方は席がわずかしかございませんので、一度お問い合わせ下さい。
詳しくは、紙風船までご連絡下さい！（紙風船/052-694-5458 林）

☆公演予定☆

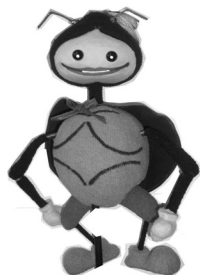
8月9日（土） いいだ人形劇フェスタ

11月2日（日） 大府市文化勤労会館 くちなしホールにて

ボランティアグループ「ひまわり」・大府市社会福祉協議会ボランティアセンター 共催

11月8日（土） 金城学院幼稚園にて キリスト教保育連盟 東海部会 主催

公演依頼募集中です！！



学校の行事や地域のイベントなど、ぜひ紙風船を
よろしくお願ひします！
心温まる人形劇を皆さんにお届けします☆

たっぷり遊び、休もう！

——ワーク・ライフ・バランス（WLB）の考え——

南 寿 樹

「遺跡が語る日本人の暮らし」（佐原 真）という本に次のようなことが書かれていた。
——石の道具から鉄の道具へ移り変わることで作業効率が約4倍になりました。このことは人々の生活や社会にどのような影響をもたらすのでしょうか。1950年代にされた研究では、パプア＝ニューギニアでは労働短縮によって浮いた時間を遊びである宴会に使いました。それまでごく親しい人びとの祭りにしか出席できなかったのがそれほど親しくない人の祭りや儀式にも出席するようになったのです。オーストラリアのヨーク半島のイル＝イヨロント族は浮いた時間を使って昼寝をしました。そして日本はというと、浮いた時間を生産力のさらなる増大につなげました。日本の農業が草をとればとるほど、よい収穫を約束される農業であることから弥生農民は働き者だったのです。——

現代の日本人は、その伝統を受け継いでいる。本来、道具や技術の発達、労働時間を短縮し、少しでも楽な生活ができるはずなのに、実際はますます忙しくなっている。結果として「私たちが忙しくするために道具や技術は発達してきている」かのようだ。

そして「忙」という漢字は、「心を亡ぼす」と書く。心を亡ぼし、鬱（うつ）病などの精神疾患になる人が増えている。精神科医は「治療としてはとにかく休ませることが大切です。がんばらせないことです」と言うが、「休む」「遊ぶ」「怠ける」という言葉がみんな悪い意味で使われている日本では、容易なことではない。——ところが、ここ最近その状況が変わってきた。人間らしい生き方を追求するWLB（ワーク・ライフ・バランス）という考えが出てきたのだ。

岐阜県の電気設備資材メーカーM社は「日本一労働時間が短い上場企業」と呼ばれ、年間の休日が140日、残業は原則禁止、育児休業は3年まで。それでいて経常利益は同業他社のほぼ2倍。労働時間が限定されるからこそ、かえって中身の濃い仕事ぶりとなるし、生活と時間のゆとりが、新しいアイデアへとつながって次々と新製品を生み出しているという。

このようにワーク（仕事）とライフ（生活）の時間の質をバランスよく高めていくことが、生産性を高める「プラスの投資」になることを各企業も注目し始めたようだ。（5/18毎日新聞）

しかし教育界では旧態依然として、だらだらとした余計な仕事や会議に忙殺され、本来一番力を入れるべき「生徒の意欲作りのための教材づくり」やそのアイデアを考える時間が削られている。これは、仕事を「質」ではなく「量」としてとらえる考えだ。その考えを検証もせず、生徒に「とにかく休まずがんばれ」「1に忍耐、2に忍耐」と強制し、追い込んでいく。その背景には競争社会で生き抜くために仕方がないという言い訳がましい強迫概念がある。

アインシュタインは、「知識より発想を生む想像力がずっと大切」と言う。働きづめに働いたり、詰め込み教育をされたりなど「強制されている状況」では発想力がはばたくはずがない。私たちは、技術の進歩で本来浮くはずの時間を、もっと余裕を持って遊んだり、時には休んだりしようではないか！きっと素敵な発想が浮かび、人生を豊かにできるのでは…

2007年度「特定非営利活動に係る事業会計」収支計算書

2007年4月1日から2008年3月31日まで

(単位 円)

特定非営利活動法人 愛実の会

科 目	予算額	決算額	備考
(資金収支の部)			
I 経常収入の部			
1 会費・入金収入	450,000	234,000	
1) 正会員会費収入	200,000	70,000	
2) 賛助会員会費収入	250,000	164,000	
2 事業収入	53,004,000	89,590,134	
1) 自立支援費収入		66,288,358	
2) 負担収入支援費		1,387,623	
3) 補助金収入		20,345,500	
4) 食費収入		1,394,783	
5) 他利用料収入		173,870	
3 就労支援事業収入		515,860	紙風船活動による収入
1) 公演収入		305,500	
2) 物品販売収入		85,650	
3) 下請収入		30,950	
4) 軽作業収入		93,760	
4 寄付金収入	350,000	16,117,994	
1) 寄付金収入	350,000	16,117,994	
紙風船夢づくり		147,971	
土地建物		53,000	
その他		15,917,023	内、約800万円：車両取得助成金
5 雑収入		360,299	
1) 受取利息		6,599	
2) 雑収入		353,700	
経常収入合計	53,804,000	106,818,287	
II 経常支出の部			
1 事業費	50,946,000	54,125,148	
2 直接処遇事業費	1,364,000	3,060,752	
3 就労支援事業費		921,762	紙風船公演活動、メンバー給与等
4 管理費		26,306,606	
(内、法人税等)		8,851,600	
5 固定資産取得支出		12,180,846	
6 予備費	714,000	0	
1) 予備費	714,000	0	
経常支出合計	53,024,000	96,595,114	
経常収支差額	780,000	10,223,173	
III その他資金収入の部			
1 繰入金収入			
1) 繰入金収入			
2 借入金収入		8,498,774	
1) 長期借入金収入		8,498,774	
その他資金収入合計		8,498,774	
IV その他資金支出の部			
1 借入金返済支出		3,947,519	
1) 長期借入金返済支出		3,947,519	
その他資金支出合計		3,947,519	
当期収支差額	780,000	14,774,428	
前期繰越収支差額	2,000	771,778	
次期繰越収支差額	782,000	15,546,206	

寄付者名 (順不同・敬称略)

2007年12月1日～2008年5月31日

◆NPO愛実の会賛助

前沢 まき代	松永 妙	後藤 尚子	伊藤 久子	秦 安雄	間瀬 滝子
佐藤 全弘	山崎 真由美	丹下 進	石崎 亮史朗	志村 信夫	西川 道子
渡辺 孝之	永松 久仁子	富田 耀	須田 静代	木村 寛子	小林 友子
榛葉 英子	荒竹 ひろみ	山中 大輔	小島 真一	宇田 ゆき子	林 智恵
林 恵子	藤沢 徳治	久野 アサ子	瀬口 昭代	菊池 康之	西山 恭介
梶野 和恵	佐野 環	佐田 秀子	前山 美恵子	渡辺 幸	風間 文子
野崎 典子	奥田 紘子	日比野 房子	湯元 睦美	堀池 育志	岡本 恵子
宮原 祐子	彦根教会・小西直人 捜真女学校高等学部/中学部			高輪教会・長津 栄	

◆土地建物取得金

前沢 まき代	南 寿樹	秦 安雄	佐野 都吾	佐野 美穂	山崎 真由美
西川 道子	小林 寿子	木村 寛子	小林 友子	荒竹 ひろみ	浅野 幸治
藤沢 徳治	梅村 亜恵	眞山 成子	瀬口 昭代	西山 恭介	佐田 秀子
風間 文子	難波 幸矢	堀池 育志	宮原 祐子		

◆紙風船夢づくり基金

前沢 まき代	南 寿樹	森本 るり子	鈴木 洋子	湊 安雄	板倉 美恵子
丹下 進	成瀬 絵里子	石崎 亮史朗	藤原 恵子	坂野 千名美	櫻井 憲一
田中 俊清	西川 道子	数原 陽子	渡辺 孝之	富田 耀	野崎 美代子
木村 寛子	都築 典子	田中 博史	小林 友子	酒井 淳子	榛葉 英子
荒竹 ひろみ	山中 美穂	松村 和枝	松本 陵子	上野 嶺	伊藤 純一
小島 真一	小野 孝児	浅野 幸治	田中 正文	田中 孝子	浅井 進
浅井 眞紀子	大井 勝三	大坂 晴一	大坂 博一	福島 正治	林 恵子
林 智恵	牧野 眞保	川口 いずみ	堀田 幾子	深沢 春男	梅村 亜恵
瀬口 昭代	成田 憲彦	伊藤 恵美	田村 芳江	戸田 真二	水嶋 トミ子
一篠 敬子	西山 恭介	杉山 美鈴	大矢 洋恵	櫻井 真帆	梶野 和恵
斉藤 充加	進藤 広美	伴 裕清	木村 圭吾	木村 由美子	佐野 環
盛 紫寿子	佐田 秀子	吉澤 正美	吉澤 美由紀	奥田 紘子	堀池 育志
大島 英稔	関村 邦子	岡本 恵子	宮原 祐子	森永 富貴子	小薄 満寿美
人形劇団とんとん・堀	和代				

◆その他

中森 由哉	中森 照子	伊藤 あつ子	中西 加津子	神原 光	長谷川 和子
西川 道子	奥山 喜正	伊藤 裕子	橋詰 四朗	北嶋 佳寿子	秋保 和子
小栗 和子	榎本 久美江	伊藤 和昭	八木 隆太郎	門山 むつ子	佐藤 義子
清水 茂雄	吉保 勝	中村 弥栄子	坂口 良彬	村上 貴久	宮嶋 映子
梅村 亜恵	高橋 祐美	塚田 正昭	柴田 京子	桐村 剛	岩田 太万亀
栄冠幼稚園	栄冠幼稚園	YMCA南山幼稚園		(学)雪見ヶ丘学園	
日本福音ルーテル教会		華陽協会婦人会		愛知守山教会女性の会	
日進教会・塚本 千寿		日本キリスト教団岡崎教会		日本キリスト教団尾陽教会	
日本キリスト教団華陽教会		日本キリスト教団金城教会		日本キリスト教団日進教会	
日本キリスト教団世真留教会		日本キリスト教団中京教会			

ご協力ありがとうございました。今後ともご支援よろしくお願い致します。



賛助会員募集



『特定非営利活動法人 愛実の会』へのご支援をお願いします。

- ① 賛助会費
NPO愛実の会の活動にご賛同頂ける方、ご協力お願い致します。
- ② 土地建物取得資金
将来、「NPO愛実の会」の土地建物取得費用に充当します。
- ③ 紙風船夢づくり基金
紙風船の仲間たちが人形劇の活動を充実させ、発展させていくために必要な費用です。人形制作費や遠方での公演活動費として活用させていただきます。ご賛同頂ける方は、よろしくお願い致します。

賛助会費	年額	1 <input type="checkbox"/> 1,000円	(何 <input type="checkbox"/> でも結構です)
土地建物取得		1 <input type="checkbox"/> 1,000円	(<input type="checkbox"/> “)
紙風船夢づくり		1 <input type="checkbox"/> 1,000円	(<input type="checkbox"/> “)

※ 郵便振替 座番号 00850-6-187490 あみ
座名称 『特定非営利活動法人 愛実の会』

※ 振込方法について

①賛助会費 ②土地建物取得資金 ③紙風船夢づくり基金の3つの項目があります。ご賛同いただける項目(複数でも可)と金額を振込用紙の通信欄にご記入の上お振り込み下さい。
 なお不明な点がございましたら、下記までご連絡下さい。よろしくお願い致します。

NPO法人愛実の会
 052-700-1120 担当 中森

ボランティアさん大募集

仲間達と一緒に活動して下さる方、また食事の後片付けや掃除等を手伝っていただける方を随時募集しています。

興味のある方は、ぜひご連絡ください！！

イエローレシートキャンペーン実施中

毎月11日「イオン・デー」に開催される『イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン』に愛実の会も参加しています。
 現在ジャスコ名古屋みなと店様とマックスバリュート種若宮大通店様にボックスを設置させていただいています。
 ぜひ、ご来店の際はご協力よろしくお願ひします。

<連絡先>

<p>特定非営利活動法人愛実の会 事務局 居宅介護事業所 あみ</p> <p>〒456-0034 熱田区伝馬1-8-1-201 TEL 052-700-1120 FAX 052-700-2383 e-mail npo-aminokai@sf.commufa.jp</p>	<p>大地の家</p> <p>〒456-0034 熱田区伝馬2丁目28-14 「名古屋働く人の家」内 TEL 052-681-6488</p>
<p>紙風船</p> <p>〒457-0845 南区観音町5-109 TEL/FAX 052-694-5458 e-mail ami_kamifuusen@yahoo.co.jp</p>	<p>愛実友だちの家</p> <p>〒456-0057 熱田区五番町18-29 TEL/FAX 052-651-5953 e-mail ami-tomo@na.commufa.jp ※アドレスが変わりました</p>

【編集後記】

梅雨の季節がやってきましたね。体調を崩しやすい時期ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？
 今回の会報では、愛実の会の2007年度の様々な報告がされています。資金や活動拠点等、様々な問題を抱えています。またそれと同時に沢山の方々に支えられていることも改めて感じています。
 今後、愛実の会がこれからも継続し、より発展していくためにも、メンバー、アシスタントがまずは元気に毎日を過ごしていけるよう頑張っていきたいと思ひます。

林 智恵